



世界史 B, 日本史 B, 地理 B, 政治・経済 物理, 化学, 生物 問題

はじめに、これを読みなさい。

- この問題冊子は 137 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。各科目のページ数は以下のとおりである。必要な科目を選択して解答すること。

世界史 B	1 ページから 20 ページ
日本史 B	21 ページから 36 ページ
地 理 B	37 ページから 67 ページ
政治・経済	68 ページから 84 ページ
物 理	85 ページから 98 ページ
化 学	99 ページから 116 ページ
生 物	117 ページから 137 ページ

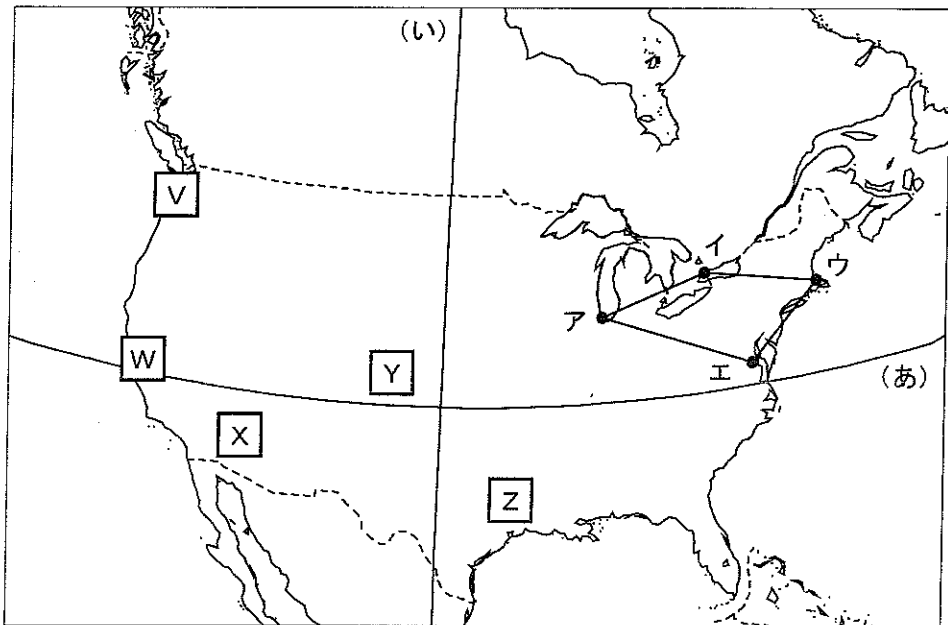
- 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して、確認すること。
- 問題文の中で、国名、地域名、企業名については略称、通称も用いている。
- 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。次に「解答科目マーク欄」にマークし、「解答科目名記入欄」に解答する科目名を記入すること。マークされていない場合、または複数の科目にマークされている場合は、この時限は採点対象外とする。
- 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークすること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
- 1つの解答欄に、2つ以上マークしないこと。
- 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入のこと。
- 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
- 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
- 解答用紙はすべて回収するので、持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題冊子は、必ず持ち帰ること。
- 試験時間は、60 分である。
- マーク記入例

良い例	悪い例
	

地 理 B

(解答番号 1～50)

〔 I 〕 北アメリカに関する以下の設問に答えなさい。



問 1 地図上の緯線(あ)は、アメリカ合衆国南部のサンベルトと北部地域とを区分する際に利用されることが多い。経線(い)は、年降水量 500 mm の区分線に近いことから、アメリカ合衆国の湿潤地域と乾燥地域の境界線とされることが多い。この緯線(あ)と経線(い)の緯度、経度をそれぞれ 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 緯線(あ)：1，経線(い)：2〕

緯線(あ)

A : 北緯 27 度 B : 北緯 32 度 C : 北緯 37 度 D : 北緯 42 度

経線(い)

A : 西経 90 度 B : 西経 100 度 C : 西経 110 度 D : 西経 120 度

問 2 地図上の都市ア、イ、ウ、エを結んだ地域は、アングロアメリカの経済活動の核心地域である。イに該当する都市を1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号3〕

A : シカゴ

B : トロント

C : ボストン

D : ワシントンD. C.

問 3 地図上の地域V～Zは、アメリカ合衆国の主な先端産業集積地を示している。それぞれの集積地には、中心となる都市が存在する。地域Vと地域Xの中心都市に該当するものを、下のA～Hからそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

〔解答番号 地域Vの中心都市：4，地域Xの中心都市：5〕

A : アトランタ

B : エルパソ

C : サンディエゴ

D : サンノゼ

E : シアトル

F : ソルトレークシティ

G : デンヴァー

H : フェニックス

問 4 地図上の地域Zは、何と呼ばれているか、下のA～Dから適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号6〕

A : シリコンデザート

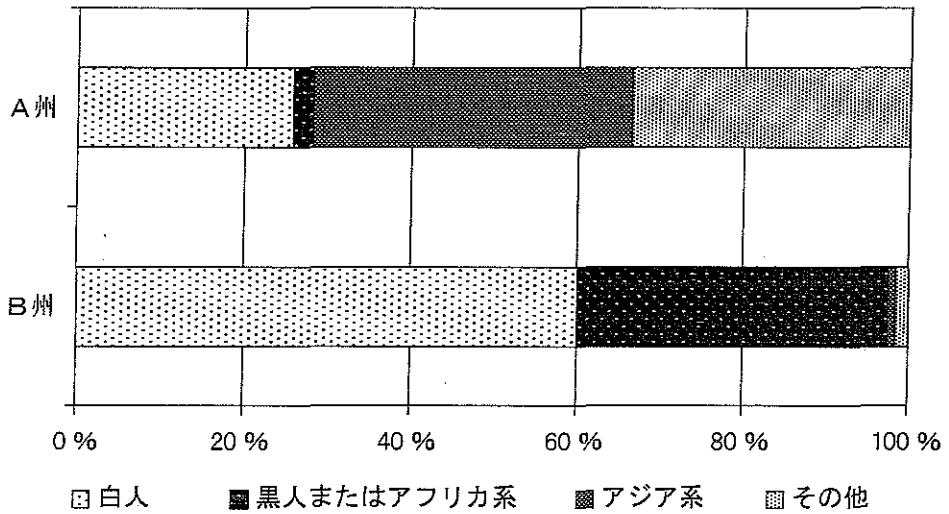
B : シリコンヴァレー

C : シリコンプレーン

D : シリコンマウンテン

問 5 下の図は、アメリカ合衆国において、人種構成上特色のある州の人種構成を示したものである。A州とB州に該当する州名を、それぞれ1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 A州：7，B州：8〕

- A：アイダホ B：アリゾナ C：カリフォルニア
 D：ニュージャージー E：ノースダコタ F：ハワイ
 G：ミシシッピ H：メイン



資料：Statistical Abstract of the United States 2013

問 6 次の表 1 はアメリカ合衆国の主要貿易相手国を示したものである。表中の①と③に該当する国名をそれぞれ 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 ①：9, ③：10〕

表 1

輸 出	構成比(%)	輸 入	構成比(%)
①	19.4	②	19.5
メキシコ	12.8	①	14.2
②	7.2	メキシコ	11.8
③	4.7	③	6.3
イギリス	3.8	④	4.3
④	3.8	イギリス	2.6
⑤	3.0	⑤	2.6
その他共計	100.0	その他共計	100.0
総額(百万ドル)	1,277,486	総額(百万ドル)	1,968,115

資料：『世界国勢図会 2012/13』

A：インド B：カナダ C：韓 国 D：中 国
E：ドイツ F：日 本 G：フランス H：ブラジル

問 7 カナダの貿易に関する(1)～(2)の設問に答えなさい。

(1) カナダ最大の輸出品(2011年現在)である原油を最も多く産出している州名を 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 11〕

A：アルバータ州 B：オンタリオ州
C：サスカチュワン州 D：ブリティッシュコロンビア州
E：マニトバ州

(2) カナダの貿易品目の上位を占める自動車や機械類などの工業生産が盛んで、カナダの国内総生産(GDP)に占める割合が最大の州名を 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 12〕

A：アルバータ州 B：オンタリオ州
C：サスカチュワン州 D：ブリティッシュコロンビア州
E：マニトバ州

問 8 カナダに関する下の説明文A～Dのうち、適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 13〕

A：カナダの五大湖沿岸には、小麦地帯が広がっている。

B：カナダの国レベルでの公用語は、英語とフランス語である。

C：カナダの極北地域で生活をしている人々は、アボリジニーと呼ばれている。

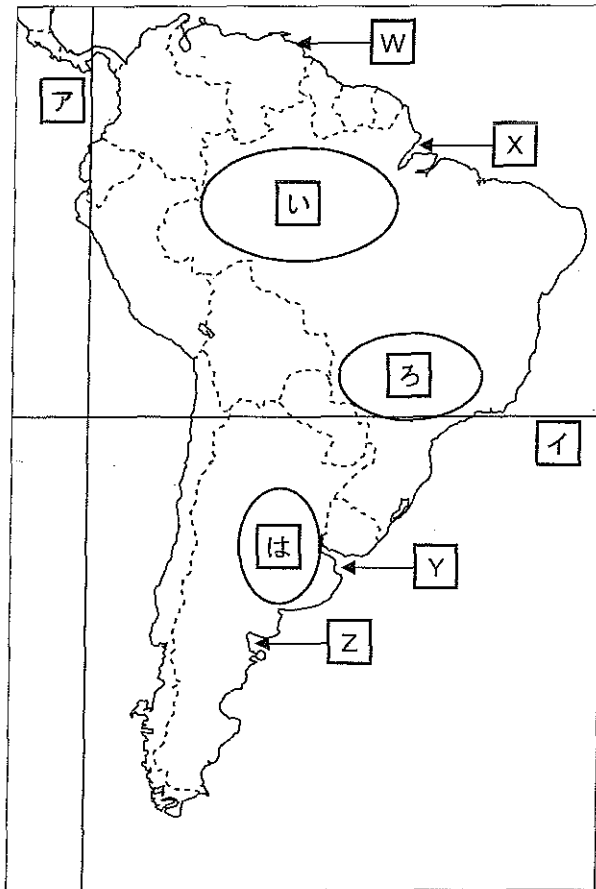
D：カナダでは、国土の半分が温帯気候に、残りの地域が冷帯気候に属している。

地理B 問題は次ページに続いています。

〔Ⅱ〕 南アメリカに関する以下の設問に答えなさい。

- 1 次の文章と地図を参照して、南アメリカの位置と自然に関する以下の設問に答えなさい。

南アメリカの西部は変動帯に属し、地震活動が活発である。アンデス山脈には、乾燥した高山気候がみられ、西海岸沿いに砂漠やステップが広がる。南アメリカの東部は、なだらかな高原や低平な構造平野^ウが広がる安定大陸である。アマゾン川流域を中心に熱帯が内陸の奥深くまで分布し、熱帯雨林 が広がる。その南北両側には、リャノや熱帯草原 や、セラード^エなどの疎林を含んだサバナの草原が広がる。その南の縁辺や南部は温帯となり、ブエノスアイレスの西側には温帯草原 がみられる。



問 1 地図中の経線 **ア** が付近を通る、北アメリカの都市として適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 14〕

- A : サンフランシスコ B : シカゴ
C : ピッツバーグ D : ニューヨーク

問 2 地図中の **イ** は南回帰線である。これが通っている国として適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 15〕

- A : 南アフリカ B : マダガスカル
C : オーストラリア D : ニュージーランド

問 3 下線ウに関して、地図の範囲内にある砂漠として適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 16〕

- A : アタカマ砂漠 B : カラハリ砂漠
C : グレートサンディー砂漠 D : ナミブ砂漠

問 4 文章中および地図中の熱帯雨林 **い** , 熱帯草原 **ろ** , 温帯草原 **は** とその名称の組合せとして適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 17〕

	い	ろ	は
A	セルバ	カンボ	パンパ
B	セルバ	パンパ	カンボ
C	カンボ	セルバ	パンパ
D	カンボ	パンパ	セルバ
E	パンパ	セルバ	カンボ
F	パンパ	カンボ	セルバ

問 5 下線エに関して、この熱帯草原はオリノコ川の中流域に位置している。

この川の河口の位置として適切なものを地図中から1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 18〕

- A : W B : X C : Y D : Z

2 南アメリカの歴史と民族に関する次の文章を踏まえて、以下の設問に答えなさい。

南アメリカの12の国々の大部分は、かつて や など 系のヨーロッパ諸国の植民地だった。そのため、多くの国では 語を、ブラジルでは 語を公用語としている。宗教ではキリスト教が普及しており、カトリックを信仰する人々が多い。こうした植民地化の歴史が共通していることから、メキシコ以南の地域を アメリカと呼ぶこともある。

南アメリカの特徴は、さまざまな文化が融合していることである。住民も、先住民であるインディオのほか、植民地化の影響を受けて 系、 系、およびその混血の人々から成っている。 系住民が大多数を占めるアルゼンチンなどを別にすれば、インディオと 系との混血である や、 系と 系との混血であるムラートなどの混血が多くなっている。その割合は国・地域によって違いが見られる。たとえば、ブラジルでは 系住民が過半(53%)に達するものの、ムラートが22%、 が12%、 系住民が11%、その他が2%となっているのに対して、隣のパラグアイでは、 が97%、その他が3%となっている(2003年)。

問6 空欄 , の国名として適切なものをそれぞれ1つ選

び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 あ:19, い:20〕

- | | | |
|---------|----------|---------|
| A: イギリス | B: イタリア | C: オランダ |
| D: ギリシャ | E: スペイン | F: ドイツ |
| G: フランス | H: ポルトガル | |

問7 空欄 に当てはまる語句として適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 21〕

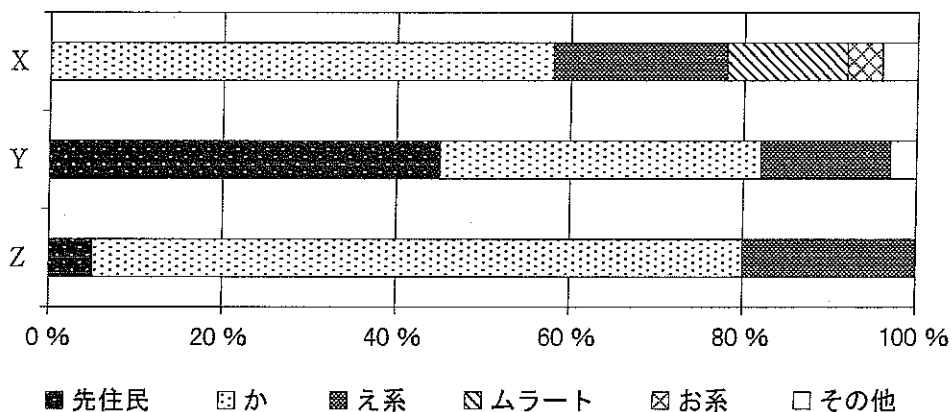
- | | |
|-------------|---------|
| A: アングロサクソン | B: ゲルマン |
| C: スラブ | D: ラテン |

問 8 空欄 , , に当てはまる語句の組合せとして適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

[解答番号 22]

	え	お	か
A	ヨーロッパ	アフリカ	サンボ
B	ヨーロッパ	アフリカ	メスチーソ
C	アフリカ	ヨーロッパ	サンボ
D	アフリカ	ヨーロッパ	メスチーソ

問 9 下線アに関して、下の図は太平洋岸の3か国における民族の構成を示したものである。図中の国名X・Y・Zの組合せとして適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。[解答番号 23]



資料 : Demographic Yearbook (2003)

	X	Y	Z
A	コロンビア	チリ	ペルー
B	チリ	コロンビア	ペルー
C	ペルー	チリ	コロンビア
D	コロンビア	ペルー	チリ
E	チリ	ペルー	コロンビア
F	ペルー	コロンビア	チリ

3 南アメリカの産業に関する次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

南アメリカの農業は、かつてコーヒーやさとうきび、バナナなど少数の作物に特化してきた。しかし近年、アメリカ合衆国や中国などの市場向けの新しい農業が成長してきている。ブラジルやアルゼンチン、パラグアイなどの大豆、アルゼンチンやコロンビア、ペルーなどの野菜、コロンビアやエクアドルの切花などがその代表例で、いずれも輸出品目の上位10位に入っている(2010年)。

農業と同様に、工業でも変化が起こってきている。最大の工業国であるブラジルでは、機械類や自動車が輸出の上位に顔を出している。また、輸出相手国では、中国が大きな割合を占めるようになった。アルゼンチンでも、自動車の輸出額が、ブラジルほどの輸出額には達しないものの、第2位にランクされている。その一方で、その国の経済の動向が、特定の農産物や鉱物資源の貿易に依存している国も少なくない。

問10 下線アに関して、下の①～③は、コーヒー豆、さとうきび、バナナのうち、いずれかの生産量上位5か国を示している。①～③と作物名との正しい組合せを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

[解答番号 24]

①		②		③	
国名	生産量	国名	生産量	国名	生産量
ブラジル	2,874	ブラジル	719,157	インド	31,898
ベトナム	1,106	インド	277,750	中国	9,849
インドネシア	801	中国	111,454	フィリピン	9,101
コロンビア	514	タイ	68,808	エクアドル	7,931
インド	290	メキシコ	50,422	ブラジル	6,978
世界計	8,359	世界計	1,685,445	世界計	102,115

注) 単位は千トン。中国は台湾を含む。統計年次は2010年。

資料：『世界国勢図会 2012/13』

	①	②	③
A	コーヒー豆	サトウキビ	バナナ
B	コーヒー豆	バナナ	サトウキビ
C	サトウキビ	コーヒー豆	バナナ
D	サトウキビ	バナナ	コーヒー豆
E	バナナ	コーヒー豆	サトウキビ
F	バナナ	サトウキビ	コーヒー豆

問11 下線イに関して、下の表は2010年におけるブラジルの輸出入額それぞれについて、全体に占める上位5か国の割合を示している。表中のM、Nは、いずれもヨーロッパの国である。このうち、Nの国名として適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号25〕

ブラジルの主要貿易相手国(上位5か国, 2010年)

輸 出		輸 入	
国 名	割合(%)	国 名	割合(%)
中 国	15.2	アメリカ合衆国	15.0
アメリカ合衆国	9.6	中 国	14.1
アルゼンチン	5.1	アルゼンチン	7.9
M	5.1	N	6.9
N	4.0	韓 国	4.6
世界計(百万ドル)	201,930	世界計(百万ドル)	181,595

資料：『世界国勢図会 2012/13』

A：イギリス B：オランダ C：スペイン D：ドイツ

問12 下線ウに関して、下の表は鉱物資源の輸出に依存する南アメリカの3か国の輸出上位5品目とその金額を示したものである。①～③と国名との組合せとして適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

〔解答番号 26〕

①		②		③	
輸出品目	輸出額	輸出品目	輸出額	輸出品目	輸出額
天然ガス	2,798	銅	27,099	原油	44,157
亜鉛鉱	887	銅 鉱	13,832	石油製品	18,174
銀 鉱	684	野菜・果実	4,891	鉄 鋼	1,085
植物性油かす	330	魚介類	2,817	鉄鉱石	683
す ず	294	パルプ・古紙	2,429	アルミニウム	644
輸出計	6,872	輸出計	70,632	輸出計	66,963

注) 輸出額の単位は百万ドル。統計年次は2010年。

資料：『世界国勢図会 2012/13』

	①	②	③
A	チリ	ベネズエラ	ボリビア
B	チリ	ボリビア	ベネズエラ
C	ベネズエラ	チリ	ボリビア
D	ベネズエラ	ボリビア	チリ
E	ボリビア	チリ	ベネズエラ
F	ボリビア	ベネズエラ	チリ

〔Ⅲ〕 世界の食料と農業に関する以下の設問に答えなさい。

問 1 次の表 1 は、アメリカ合衆国、オーストラリア、ブラジルの総就業人口に占める農林水産業就業人口の割合、農地面積に占める耕地・樹園地および牧場・牧草地の割合を示したものである。表 1 中の①～③と国名との組合せとして適切なものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

〔解答番号 27〕

表 1

	(単位：%)		
	①	②	③
総就業人口に占める農林水産業就業人口の割合	11.4	4.0	1.6
農地面積に占める耕地・樹園地の割合	25.9	11.6	41.0
農地面積に占める牧場・牧草地の割合	74.1	88.4	59.0

注) 統計年次は 2009 年。

資料：『世界国勢図会 2012/13』

	①	②	③
A	アメリカ合衆国	オーストラリア	ブラジル
B	アメリカ合衆国	ブラジル	オーストラリア
C	オーストラリア	アメリカ合衆国	ブラジル
D	オーストラリア	ブラジル	アメリカ合衆国
E	ブラジル	アメリカ合衆国	オーストラリア
F	ブラジル	オーストラリア	アメリカ合衆国

問 2 次の表 2 は、小麦、米(もみ付き)、トウモロコシの大陸別生産量を示したものである。表 2 中の①～③と作物との組合せとして適切なものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 28〕

表 2

(単位：千トン)

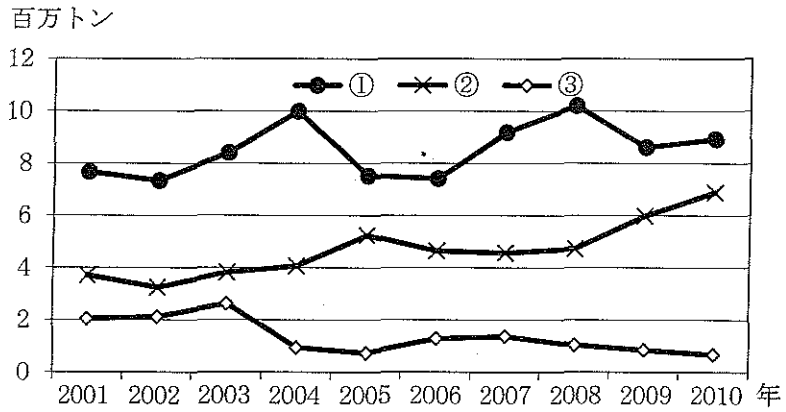
	①	②	③
世界	840,308	696,324	653,655
アジア	245,751	631,842	292,523
北アメリカ	355,343	13,499	86,919
南アメリカ	89,998	23,476	25,811
ヨーロッパ	85,104	4,321	203,715
アフリカ	63,580	22,977	22,105
オセアニア	532	209	22,583

注) 統計年次は 2010 年。

資料：『世界の統計 2013』

	①	②	③
A	小麦	米	トウモロコシ
B	小麦	トウモロコシ	米
C	米	小麦	トウモロコシ
D	米	トウモロコシ	小麦
E	トウモロコシ	小麦	米
F	トウモロコシ	米	小麦

問 3 次の図 1 は、タイ、中国、ベトナムにおける近年の米(精米)輸出量の推移を示したものである。図 1 中の①～③と国名との組合せとして適切なものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 29〕



注) 中国は台湾を含む。

資料 : FAOSTAT

図 1

	①	②	③
A	タイ	中国	ベトナム
B	タイ	ベトナム	中国
C	中国	タイ	ベトナム
D	中国	ベトナム	タイ
E	ベトナム	タイ	中国
F	ベトナム	中国	タイ

問 4 次の表 3 は、世界の地域別栄養不足人口の推移を示したものであり、カッコ内は各地域の総人口に占める栄養不足人口の割合(%)を示している。表 3 中の①～③と地域名との組合せとして適切なものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 30〕

表 3

(単位：百万人，%)

	①	東アジア	②	③	世界
1990—92 年平均	327 (26.8)	261 (20.8)	170 (32.8)	134 (29.6)	1,000 (18.6)
2010—12 年平均	304 (17.6)	167 (11.5)	234 (26.8)	65 (10.9)	868 (12.5)

資料：FAO, The State of Food Insecurity in the World 2012.

	①	②	③
A	サハラ以南のアフリカ	東南アジア	南アジア
B	サハラ以南のアフリカ	南アジア	東南アジア
C	東南アジア	サハラ以南のアフリカ	南アジア
D	東南アジア	南アジア	サハラ以南のアフリカ
E	南アジア	サハラ以南のアフリカ	東南アジア
F	南アジア	東南アジア	サハラ以南のアフリカ

問 5 次の表 4 は、オリーブ油、なたね油、ひまわり油について、世界の生産量ならびに生産量の上位 5 か国を示したものである。表 4 中の①～③と植物油の組合せとして適切なものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 31〕

表 4

(単位：千トン)

	①	②	③
世界の生産量	22,527	12,616	3,269
生産量 1 位	中国	ウクライナ	スペイン
2 位	ドイツ	ロシア	イタリア
3 位	カナダ	アルゼンチン	ギリシャ
4 位	インド	トルコ	シリア
5 位	フランス	フランス	モロッコ

注) 中国は台湾を含む。統計年次は 2010 年。

資料：『世界国勢図会 2012/13』

	①	②	③
A	オリーブ油	なたね油	ひまわり油
B	オリーブ油	ひまわり油	なたね油
C	なたね油	オリーブ油	ひまわり油
D	なたね油	ひまわり油	オリーブ油
E	ひまわり油	オリーブ油	なたね油
F	ひまわり油	なたね油	オリーブ油

問 6 次の表 5 は、牛肉、鶏肉、豚肉、羊肉について、世界の生産量ならびに生産量上位 5 か国とその割合(%)を示したものである。この表を参照して、以下の設問に答えなさい。

表 5

(単位：千トン，%)

	①	②	③	羊 肉
世界の生産量	109,215	86,205	62,325	8,532
1位(%)	X(47)	Y(20)	Y(19)	X(24)
2位(%)	Y(9)	X(14)	ブラジル(11)	Z(7)
3位(%)	ドイツ(5)	ブラジル(12)	X(10)	ニュージーランド(6)
4位(%)	スペイン(3)	メキシコ(3)	アルゼンチン(4)	イラン(4)
5位(%)	ブラジル(3)	ロシア(3)	Z(3)	旧スーダン(4)

注) 中国は台湾を含む。旧スーダンは現在のスーダンと南スーダンの合計。

統計年次は 2010 年。

資料：『世界国勢図会 2012/13』

- (1) 表中の①～③に該当する肉の組合せとして適切なものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 32〕

	①	②	③
A	牛 肉	鶏 肉	豚 肉
B	牛 肉	豚 肉	鶏 肉
C	鶏 肉	牛 肉	豚 肉
D	鶏 肉	豚 肉	牛 肉
E	豚 肉	牛 肉	鶏 肉
F	豚 肉	鶏 肉	牛 肉

- (2) 表中のX～Zに該当する国名の組合せとして適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 33〕

	X	Y	Z
A	アメリカ合衆国	オーストラリア	中国
B	アメリカ合衆国	中国	オーストラリア
C	オーストラリア	アメリカ合衆国	中国
D	オーストラリア	中国	アメリカ合衆国
E	中国	アメリカ合衆国	オーストラリア
F	中国	オーストラリア	アメリカ合衆国

- 問 7 次の表6は、インドネシア、タイ、中国の国土面積に占める森林面積の割合(2010年)、ならびに1990年を100とする各国の森林面積の推移を示したものである。表6中の①～③と国名との組合せとして適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 34〕

表 6

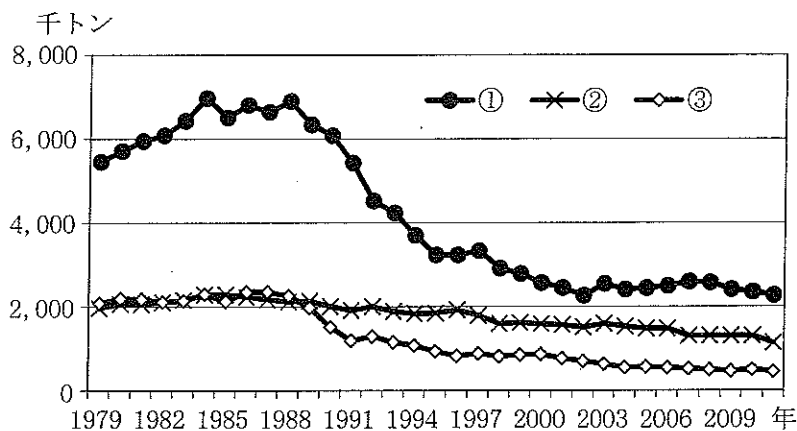
		①	②	③
国土面積に占める 森林面積の割合(%)		21.5	37.0	49.6
森林面積の推移 (1990年=100)	1990年	100	100	100
	2000年	113	97	84
	2010年	132	97	80

注) 中国は台湾を含む。

資料: FAOSTAT

	①	②	③
A	インドネシア	タイ	中国
B	インドネシア	中国	タイ
C	タイ	インドネシア	中国
D	タイ	中国	インドネシア
E	中国	インドネシア	タイ
F	中国	タイ	インドネシア

問 8 次の図 2 は、わが国の沿岸漁業，遠洋漁業，沖合漁業の漁獲量の推移を示したものである。図 2 中の①～③と漁業種類との組合せとして適切なものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 35〕

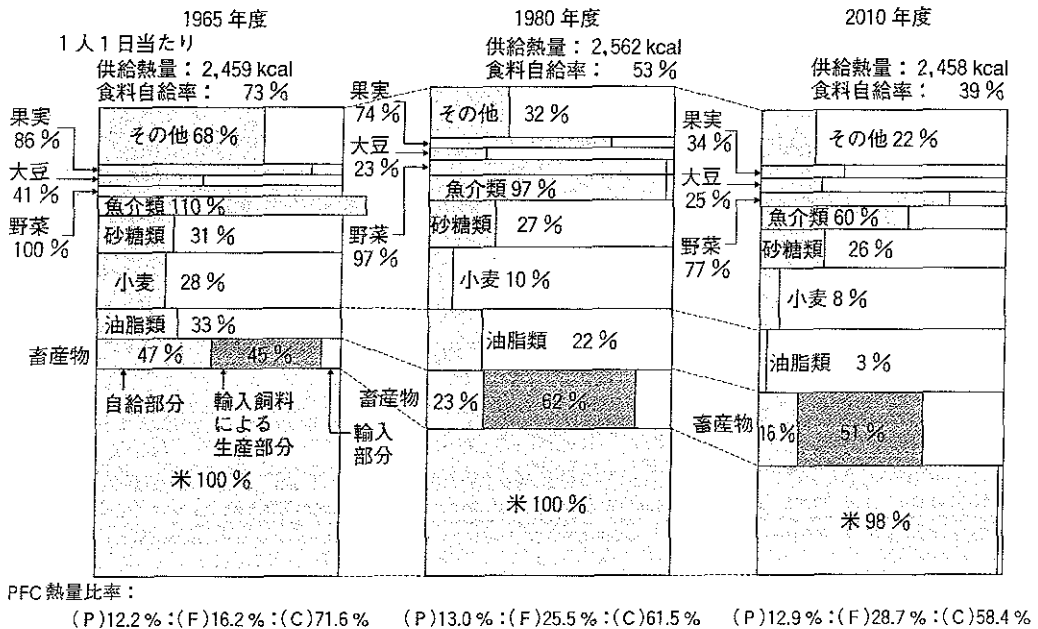


資料：『平成 23 年漁業・養殖業生産統計年報』ほか

図 2

	①	②	③
A	沿岸漁業	遠洋漁業	沖合漁業
B	沿岸漁業	沖合漁業	遠洋漁業
C	遠洋漁業	沿岸漁業	沖合漁業
D	遠洋漁業	沖合漁業	沿岸漁業
E	沖合漁業	沿岸漁業	遠洋漁業
F	沖合漁業	遠洋漁業	沿岸漁業

問 9 次の図 3 は、わが国の食料自給率(供給熱量ベース)の品目ごとの推移を示したものである。図 3 を参照して、以下の設問に答えなさい。なお、図の縦軸は食料供給(熱量ベース)の品目別内訳を表しており、横軸は各品目の国内供給に対する国内生産と輸入の割合を表している。畜産物の供給熱量ベースの自給率を計算する際には、国産飼料を用いた生産部分のみを自給とみなすことになっている。



原資料: 農林水産省『食料需給表』

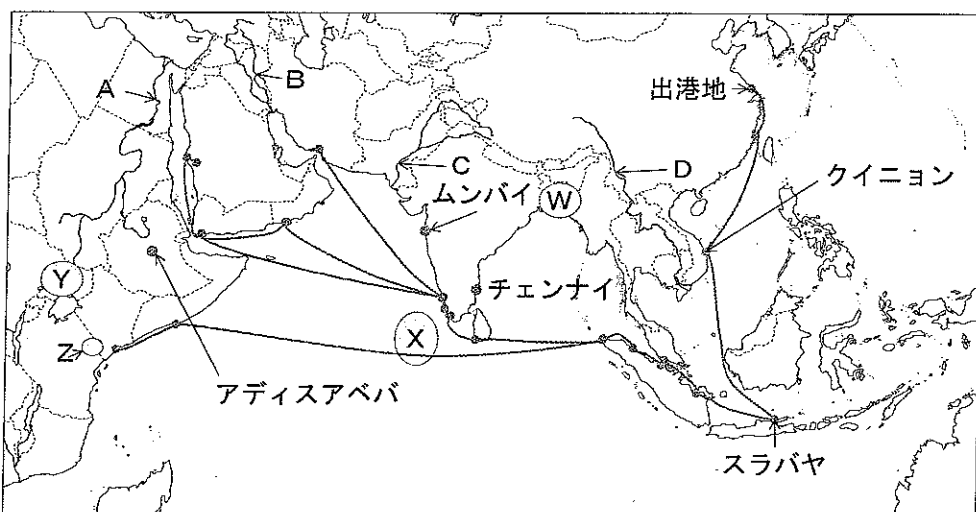
原注) PFC 熱量比率は、3大栄養素であるたんぱく質(Protein)、脂質(Fat)、炭水化物(Carbohydrate)の比率

資料: 『平成 23 年度食料・農業・農村白書』88 p.

図 3

- (1) この図から読み取れる 45 年間の変化として、適切でないものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 36〕
- A : 魚介類については、純輸入国に転落した。
 - B : 小麦の自給率は低下したが、国内生産量は増大した。
 - C : 油脂類は、自給率も国内生産量も減少した。
 - D : 大豆は、いったん低下した自給率が再び上昇した。
- (2) この図から読み取れる 45 年間の日本の食生活の変化として適切なものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 37〕
- A : 魚離れが進んだことにより、魚介類の 2010 年度の供給熱量は、1965 年度に比べて半減している。
 - B : 所得上昇に伴い、1 人当たり供給熱量が大幅に増大したことが、食料自給率の低下を招いた。
 - C : 畜産物の供給熱量は増大したが、食料全体の供給熱量に占めるたんばく質の割合は微増にとどまっている。
 - D : パン食の普及により、小麦の輸入量が倍増した。

〔Ⅳ〕 インド洋を中心とする地域に関する以下の設問に答えなさい。



注) 2011年に南スーダンがスーダンから分離・独立したが、この地図には反映されていない。

資料：宮崎正勝『鄭和の南海大遠征—永楽帝の世界秩序再編』に基づき作成。

図 1

1 下の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

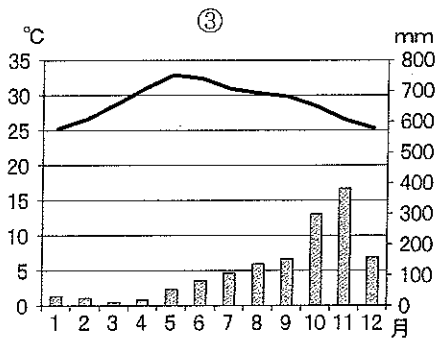
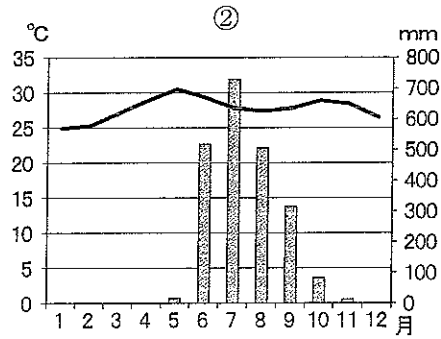
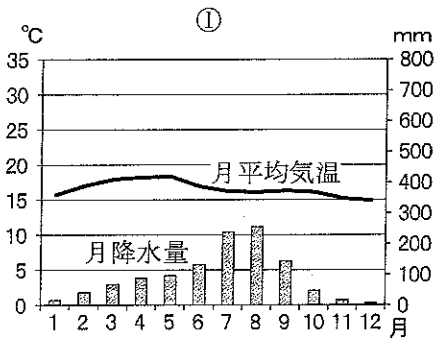
1405年、明朝第3代皇帝の永楽帝は、宦官の鄭和に命じて、南シナ海を南下し、インド西岸に至る大遠征航海を行わせた。大遠征はその後も7回にわたって行われ、後半の遠征はインド西岸からさらにアラビア海沿岸を進み、アフリカ東岸に至る大航海となった。「明史」は、鄭和の大遠征航海の訪問国の一つに「孫刺」を挙げており、これはアフリカ・ケニアのマンダ島であるとされてきた。2013年3月、そのマンダ島で、明が発行した「永楽通宝」とみられる硬貨が発見されると報じられ、人々を驚かせた。

鄭和の大遠征航海は、多い時で60隻以上、27,000人余りの艦隊をもって行われた。各地に滞在しながら進んだため、時には2年以上にも及ぶ長旅であったが、多くの場合、出発は冬、帰還は夏であった。これは、当時の船が帆船であったことから、旅程に当たるインド洋周辺地域における季節風(モンスーン)が、夏には すなわち の風向が卓越するのに対し、冬には すなわち の風向が卓越することを利用するためであったと考えられる。

問 1 文章中のP～Sに当てはまる語句の組合せとして適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 38〕

	P	Q	R	S
A	海から陸	南西	陸から海	北東
B	海から陸	南東	陸から海	北西
C	陸から海	北東	海から陸	南西
D	陸から海	北西	海から陸	南東

問 2 次の図 2 中の①～③は、アディスアベバ、チェンナイ、ムンバイのいずれかの都市の雨温図を示したものである。①～③と都市名との正しい組合せを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 39〕



資料：『理科年表』

図 2

	①	②	③
A	アディスアベバ	チェンナイ	ムンバイ
B	アディスアベバ	ムンバイ	チェンナイ
C	チェンナイ	アディスアベバ	ムンバイ
D	チェンナイ	ムンバイ	アディスアベバ
E	ムンバイ	アディスアベバ	チェンナイ
F	ムンバイ	チェンナイ	アディスアベバ

問 3 図 1 中の河川 A～D のうち、外来河川ではないものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 40〕

問 4 図 1 には、鄭和艦隊の第 7 回航海の航路(推定)が示されている。図 1 に示された航路に照らして適切でないものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 41〕

- A : 出港地はチュー川(珠江)河口付近であった。
- B : 分隊の 1 つは、この航海においても現在のケニアの海岸に達した。
- C : 分隊の 1 つは、ホルムズ海峡付近に寄港した。
- D : マラッカ海峡を通過した。
- E : 南半球を航行した。

問 5 鄭和の艦隊は、特定の星の高度の測定と羅針盤の利用によって航行したとされる。羅針盤を利用した航海に適した海図の投影法として最も適切なものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

〔解答番号 42〕

- A : エケルト図法 B : サンソン図法 C : 正距方位図法
- D : メルカトル図法 E : ランベルト正積方位図法

問 6 図 1 中のクイニョンとスラバヤの緯度差に最も近いものを 1 つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 43〕

- A : 10 度 B : 20 度 C : 30 度 D : 40 度

問 7 鄭和はイスラム教徒であったとされる。現代の中国国内の少数民族のうち、イスラム教徒が多数派を占めるものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 44〕

A : ウイグル族

B : チョワン(壮)族

C : チベット族

D : モンゴル族

問 8 鄭和の大遠征は、当時の中国にとって希少な品々や珍獣をもたらしたとされる。原産地などから判断して、鄭和の艦隊が中国に持ち帰った可能性がないと思われるものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

〔解答番号 45〕

A : キリン

B : コショウ

C : シマウマ

D : トウガラシ

2 図 1 に示された地域の現在に関する以下の問いに答えなさい。

問 9 地球温暖化の影響は、図 1 中の地域でもさまざまな形で表出している。これに関連して、図 1 中の W ~ Z において発生している現象として適切でないものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

〔解答番号 46〕

A : W における水害の多発

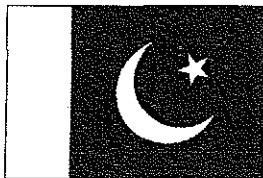
B : X における陸地(島)への海水の浸入

C : Y における砂漠化の進行

D : Z における氷河の縮小

問10 国旗はその国の文化や社会を反映していることが多い。次のA～Dは、国旗とそれに込められた意味を示したものであり、カンボジア、スリランカ、パキスタン、ベトナムのいずれかに該当する。カンボジアに該当するものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

〔解答番号 47〕



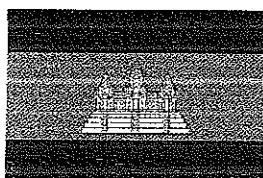
A 右側は緑地に三日月と星を配する。トルコなどの国旗にも見られる宗教的モチーフである。左側は白地で宗教的少数派の存在を表す。



B 金星紅旗。同じく社会主義国である中国の五星紅旗と共通するモチーフである。



C 右には茶地に多数派の仏教徒のシンボルである金のライオン(シンハ)が描かれ、左には少数派であるイスラム教徒とヒンドゥー教徒を表す緑と橙色の帯を配する。



D 上から青・赤・青の地に、中央には世界遺産に指定された寺院を白で配する。青は王権を、赤は国家を、白は仏教徒を表す。

資料：辻原康夫『カラー版徹底図解 世界の国旗』を参考に作成。

問11 表1は、図1に示された地域での生産が盛んな農産物Xの生産量に占める世界上位10か国とその占める割合を示したものであり、③と④には、それぞれ生産量3位と4位の国が当てはまる。農産物Xおよび③と④の組合せとして適切なものをそれぞれ1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。〔解答番号 農産物X：48、③と④：49〕

表 1

農産物Xの生産に占める世界上位10か国(%)

中 国	32.5
インド	21.9
③	8.8
④	6.2
トルコ	5.2
ベトナム	4.4
イラン	3.7
インドネシア	3.3
アルゼンチン	2.0
日 本	1.9
世界計	100.0

資料：『データブック・オブ・ザ・ワールド2013』

(1) 農産物X

A：かんしょ B：米(もみ量) C：生 乳 D：茶

(2) ③と④

	③	④
A	オーストラリア	ウクライナ
B	ケニア	スリランカ
C	タ イ	アメリカ合衆国
D	ロシア	カナダ

問12 図1に示された地域には、多様な食文化が存在する。表2はいくつかの国における年間1人あたりの肉類の消費量を示したものであり、A～Dはインド、サウジアラビア、日本、ベトナムのいずれかである。ベトナムに該当するものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

[解答番号 50]

表 2

単位：kg

	牛 肉	羊・ヤギ肉	豚 肉	鶏 肉
A	1.6	0.7	0.3	1.7
B	4.3	0.1	34.9	10.2
C	6.0	4.8	0.0	42.0
D	8.8	0.2	19.9	16.9

注) 鶏肉は、統計上「家禽の肉」として記されていた数値を用いた。

統計年次は、2009年。

資料：FAOSTAT